

第7回NPO/GCM交流フォーラム開催案内

「2025年医療福祉問題に向けた医工連携の推進—物づくりへの挑戦」

主催：NPO法人広域連携医療福祉システム支援機構

共催：広域連携医療ネットワークシステム研究会（GCM研究会）

開催日時：2019年12月14日（土）13：00－18：00

場所：東海大学伊勢原校舎：3号館2階 3-214教室 <https://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/isehara/>

参加費：無料

プログラム（敬称略）

- 13：00 1. 開会挨拶 実行委員長
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 副理事長 渡辺貞一
- 13：05 2. NPO法人広域連携医療福祉システム支援機構の活動報告
—25年問題貢献に向けた挑戦—
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事長 周藤安造
- 13：20 3. 招待講演
座長：NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 副理事長 渡辺貞一
- 13:20 (1) AI の現状と応用 次世代センサー協議会 理事 前田賢一
- 13:45 (2) 画像計測の技術動向 慶応義塾大学理工学部物理情報工学科 教授 田中敏幸
- 14：10 4. 特別講演
座長：東海大学工学部医用生体工学科 教授 山崎清之
- 14:10 (1) 看護の現状と課題 東海大学医学部看護学科 准教授 真下綾子
- 14:35 (2) がん診療の現状と医工連携に期待する課題 —大腸がんを中心として—
東海大学医学部消化器外科 准教授 田中 彰
- 休憩&展示 15：00－15：10
- 15：10 5. 教育講演
座長：(株) アリス 取締役 CS 事業部長 上田 裕
(株) メタキューブ 代表取締役社長 大林正晴
- 15:10 (1) 協創から生まれたスマート歯ブラシ”SMASH”—歯科医療を通じて日本の医療課題を解決する
新日本コンピュータマネジメント (株) 事業推進課 課長 岩本康男
- 15:35 (2) 地域医療連携における IHE 統合プロファイル—標準規格を使った地域医療連携シナリオ
一般社団法人日本 IHE 協会 接続検証委員会 委員長 大関 毅
(キャノンメディカルシステムズ (株) ヘルスケア IT 第二事業部 技術提案担当 参与)
- 16:00 (3) ”AI 技術”で解決する医療機関システムの脆弱性対策
(株) アリス AI セキュリティ事業部 取締役事業部長 青木 登
- 16：25 6. シンポジウム「臨床との連携にもとづく物づくり—現状と課題」
座長：東海大学情報理工学部 教授 高雄元晴
東海大学健康学部 講師 柴田健雄
- 16:25 (1) 消臭寝具の開発と実証実験
① 寝具の仕様 株式会社アイエムティー 代表取締役社長 富板弘忠
② 臭気計測 NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 研究員 西川浩平
- 16:50 (2) 抗がん剤治療支援に向けた体調管理モニタリングシステム—システム開発と臨床実験
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 研究員 西川浩平
- 17:15 (3) 多機能可搬型リハビリ機器の開発と実証実験
東海大学情報理工学部 非常勤講師 大友高行
- 17:40 (4) 在宅ケアシステムの開発と臨床連携
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事 沖 眞、
研究員 西川浩平、 理事長 周藤安造
- 17：55 閉会挨拶 NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 役員
- 18：15－20：15 交流懇親会（東海大学伊勢原校舎内レストラン）